

## 松島観光港の広場で商店街が再出発 ～ 『しおがま・みなと復興市場』 ～

【 宮城県塩竈市海岸通地区 】

名 称 : しおがま・みなと復興市場(塩竈市海岸通仮施設)  
所 在 地 : 宮城県塩竈市海岸通226番5号地内(みなと広場)  
種 別 : 仮設店舗等  
延床面積 : 689㎡  
入 居 者 : 生鮮食品の小売業、飲食業等  
区 画 数 : 20区画  
建物構造 : 軽量鉄骨造 1階建て  
事業開始 : 平成23年6月9日  
完 成 日 : 平成23年8月10日  
供用開始 : 8月12日(施設オープン)

宮城県塩竈市は、松島観光の拠点であるとともに、有数の水産関連産業集積地として発展してきた。丘陵地が近いことから他市町村と比較して市全体の被害は少なかったものの、塩竈湾奥部に位置する中心商店街は津波の直撃を受け著しい被害を受けた。また、松島巡り観光船ターミナル施設「マリンゲート塩釜」は1階部分が使用不能となった。

塩竈市と塩釜商工会議所は、「マリンゲート塩釜」前に位置する県所有・市管理の「みなと広場」に、市内の被災商店等の事業者向けの仮設店舗20区画を計画し、中小機構に仮施設整備を要望した。

平成23年8月10日に建物工事が完成し、市が公募により決定した海産物販売などの塩竈市内で被災した12事業者が12日から入居を開始し、「しおがま・みなと復興市場」として事業再開オープンした。

本施設に入居した被災事業者等に対しては、塩釜商工会議所が積極的に支援している。

